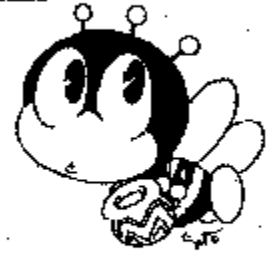


第26号
2007
1.30

マナビ通信

米沢慶山大学本部だより



市民おもしろなカレッジ

アンケート結果から

平成18年度から受講生のみなさんに「市民おもしろなカレッジ」を受講してのアンケートを実施しています。皆様のご意見・感想を取り入れながらよりよい「市民おもしろなカレッジ」となるように考えています。これまでに54講座が開講しています。

1. 講座の開設について

設問は開催曜日・時間帯・講座回数・人数
参加費・受講時間・講座の間隔・実施会場
の各項目です。

(たいへんよい) (よい) (どちらともいえない)
(よくない) の4段階評価で行っています。
結果として、各項目とも(たいへんよい)・
(よい) がほとんどでした。

2. 講座を受講しての自己評価

設問は内容が理解できたと思う・期待への
満足度・講座を受講して変わったことの各
項目です。

(たいへんある) (ある) (どちらともいえない)
(かわらない) の4段階評価で行っています。
結果として、たいへんある・あるが9割をこえ
ました。

課題

- * 会場設定で駐車場がせまい。
- * 講座の内容によって時間が足りなかった。
- * 回数を増やして内容の充実をはかって欲しい。
- * 車の運転が出来ないと遠い場所はつらい。
- * 近くのコミュニティーセンターで講座があると参加しやすい。
- * 夜間の講座があったらもっと多くの講座に参加できる。
- * 今までに無いような講座が新鮮である。
- * 今後も新しい講座に期待したい。
- * 今回の講座の続きをしてほしい。
- * 子どもと一緒に参加できる講座がほしい。
- * 人数設定が丁度よく先生の指導を受けやすい。

自己評価の感想

- * 生活に活力とゆとりができた。
- * 友達ができた。
- * 1回2時間の講座なので集中できる。
- * 先生の人柄がよく参加するのが楽しい。
- * 別の講座も受講してみたいくなった。
- * 知らない事を知ることができた。
- * 楽しく勉強になった。
- * チャレンジ精神で参加してみても楽しみが増えた。
- * 作品が出来る事の満足感がある。
- * 自分自身のスキルアップになった。

18年度前期講座終了分を集計したものです。
講師の方々も次回の講座実施の参考にしたいとのこと
です。



市民おもしろいなかしっぴ

市民が企画し、市民が教え、市民が学ぶ、市民が主役の講座です。

パターンメイキングの基礎Bコース

小林 和代 氏

こんなスタイルでこんな布地で私の思うとおりのスカートを見つけたのに、体形に合わなくてあきらめたことはありませんか？このコースでは、なんと1自分に合わせて作っちゃう基礎を学びます。自分の基礎型紙を作り、基礎型紙を基本に、デザインにあわせて型紙を作ります。いろんな体形の方がいました。当然です！みんな違うのです。でも恐れることはないのです。作ればいいのです。みなさん、楽しそうに真剣に受講していました。



楽しみみつけよう！日本画入門

宮下 妙子 氏

講師の小野里健二さんが描かれた絵をみながら形の描き方や色使いの練習・実物でのデッサン・下絵の描き方など細かいアドバイスを受けながら日本画用色紙（普通の色紙では色が出せないそうです）に思い思いの作品を描いていました。

次回の講座では紅葉の描き方を岩絵の具（岩を砕いて粒子状にしたもの・自分で色合いを調合）を使って習作予定との事、日本画特有の立体感と深みがあり、水彩画や油絵とはまた違った味わいのある作品が出来るそうです。

講師紹介～学ぶ・生きる・輝く～すばらしい

お料理・お菓子・ガラスアート 千葉 恵利 氏

米沢市教育委員会が設置している「米沢市生涯学習指導者バンク」に登録されています。コミュニティーセンターや児童会館等での楽しい料理教室の先生として活躍されている他、ガラスアートなど多様な多彩(職業?)で講師として活躍中です。

「おもしろいなかしっぴ」では「一緒に作ろう！おいしいお菓子」の講座を2回開講し受講生に大評判！サークルを立ち上げお菓子やお料理など月1回の活動をしています。日頃、なにげなく作っているお料理も千葉さんの手にかかると素敵な一皿に大変身、お菓子も「えっ!!こんなに簡単においしく作れるの」とおどろきです。



行ってみよう 伝国の杜

博物館では五感での体験を重視したプログラムを展開しています。

「ミニチュアをつくろう」

■ 本物そっくりのオムライスやサンドイッチを12分の1サイズで作ります。

2007年2月4日(日)13:30～

対象/小学生以上 定員/20名 参加費/500円
※1/9(火)から受付
(事前の申し込みが必要です。)

自由参加制ワークショップ

1月27日(土)

○「米から布へ 簡単おりきー」

2月17日(土)

○「もしまし米でんわ」

3月10日(土)

○「ふしぎふしぎ・ぐによっぴーをつくろう」

すべて13:30～15:30頃

どなたでも参加できます。

※ 内容によっては材料がなくなり次第終了します。

伝国の杜 置賜文化ホールでは

楽器練習にご利用頂ける練習室の貸し出しを行っています。個人・グループ練習等にご活用ください。詳細はお問合せください。(26-2866)

蔵山大学本部からのお知らせ

マナビ通信にサークル・グループ教室を紹介してみませんか？
みなさまのお問い合わせ、ご相談をお待ちしています。

シリーズ 米沢の食材

小野川の豆もやし

米沢は、山形県内でも有数の豪雪地帯で、一年の内4ヶ月以上雪に閉ざされます。

豆もやし栽培は、冬期間に生産できる商品作物として、長い歴史を持っています。明治の初め頃に始まり、その後、大正12年6月1日に「二沢村大字小野川もやし業組合」が結成され、共同作業による生産が行われるようになりました。現在でも「小野川豆もやし業組合」として、共同作業による生産が受け継がれています。

もやしは一晩水に浸した豆を使い4日間は室内を36～37度に温泉の湯を保ち生育させ7日目に室から出し出荷します。全国でも温泉を利用したもやし栽培は小野川温泉と大鱒温泉で、小野川温泉のほうが規模が大きいです。

米沢の三大冬野菜は霰菜・あさつき・もやしです。冬季限定野菜、貴重な冬場の生鮮野菜です。

もやしの食べ方としてはひやじる・おひたし味噌汁・すき焼き・鍋物等いろいろあります。

(文責 我彦)



発行：米沢蔵山大学本部

マナビスト

事務局：〒992-0012 米沢市金池 3-1-14

置賜総合文化センター4階

TEL 21-6111(内線 6423)

FAX 21-6020

ホームページアドレス

<http://yozan.educ.yonezawa.yamagata.jp/>

韓国家庭料理講座

山本 文子 氏

韓国料理と言えば、キムチ・ピビンバ!!

取材の日はカクテキキムチでリンゴ・ねぎ・にら
生姜・にんにく・あみの塩漬け・唐辛子等真っ白
い大根が真っ赤になりました。市販の素を使わな
いで自分で調合して味を決める簡単に作れそうで
作れない本場の味の講座に受講生は大満足!!

もう一品は韓国風太巻きで魚醤を使い程よい
ごま油のかおり、人参・ほうれん草・玉子焼きと
彩りもきれいで、日本の太巻きとは違う味に感激
でした。



着物を楽しもう 佐藤 タニ子 氏

色とりどりのゆかたを着て、半幅縷の帯結びを
学びました。文庫結び・おとこ結びなど、同じ帯
で幾つものバリエーションを結んでいました。一
本の帯でいろいろおしゃれを楽しむなんてすご
いですね。次は、着物の余り布を利用した小物づく
りということで、ふくさ入れを作りました。和風
のすてきな小物入れが出来上がりました。和の反
物なぜこんなに私たち日本の女心に訴えるので
しょう。なぜか所作も女らしいんです皆様。いつ
もはいかがなのでしょう？

夏の盆開りに、ビアパーティに、着ていこうと
決まりました。結び方を忘れないように練習して
下さい。笑い声が絶えず、華やかな講座でした。

生涯学習

~~~~~



1月のお菓子作りの様子です。

この日はスポンジケーキを焼きデコレーションをし  
て完成です。